

海底固定型・浮体式の潮流発電システムの技術の確立に向けた実証を行います。

1. 事業目的

地球温暖化対策計画で示された2030年度、2035・2040年度の各目標や2050年カーボンニュートラルの実現に貢献するため、再生可能エネルギーの中でも発電量を予測できる利点がある潮流発電について、海底固定型・浮体式潮流発電機の導入から運用までの技術を確認し、地域共生型の潮流発電の事業モデルを構築する実証事業を行い、その社会実装を加速化する。

2. 事業内容

潮流発電は、潮汐力によって安定して発電する利点があり、海峡・離島を中心に適地が存在する。これまでの国内初となる潮流発電技術の開発実証の成果を活用し、その実用化と社会実装を加速する。

① 海底固定型潮流発電機の長期信頼性検証

海底固定型の潮流発電機について、長期信頼性の検証を行い、商用化に向けた技術を確認する。

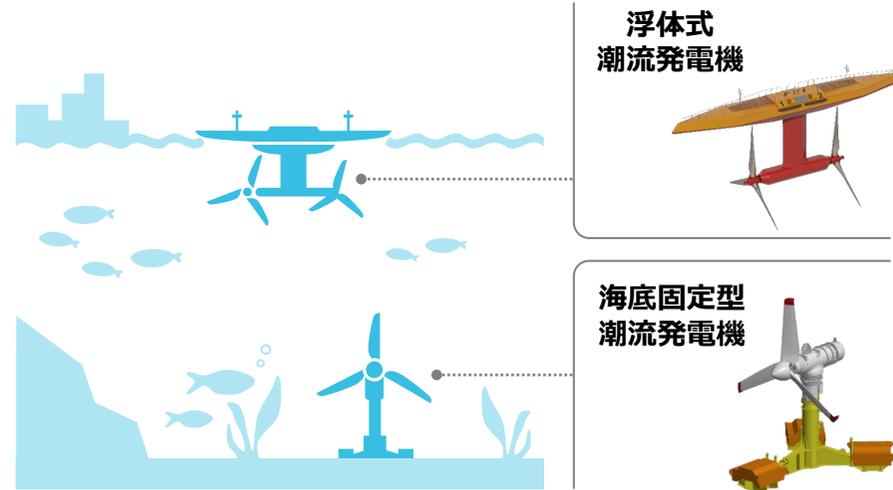
② 浮体式潮流発電機の運用確立

海底固定型よりもポテンシャルが高いがこれまでわが国では運用実績のない浮体式の潮流発電機について、国内外の知見を活用して実証を行い、導入から運用までの一連の技術を確認する。

3. 事業スキーム

- 事業形態：補助事業（補助率2/3）
- 補助対象：民間事業者・団体
- 実施期間：①令和8年度～令和10年度 ②令和8年度～令和11年度

4. 事業イメージ



長期信頼性の
検証

地域共生

導入～運用の
技術確立

潮流発電の社会実装を加速化